



●この取付け説明書は、必ず取付けされる方にお渡しく下さい。

### 取付け上のお願

- 防犯仕様にするには、必ず本部品を取付けてください。
- サッシ本体の施工は、水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- 錠受けは、内装仕上げ後に取付けてください。

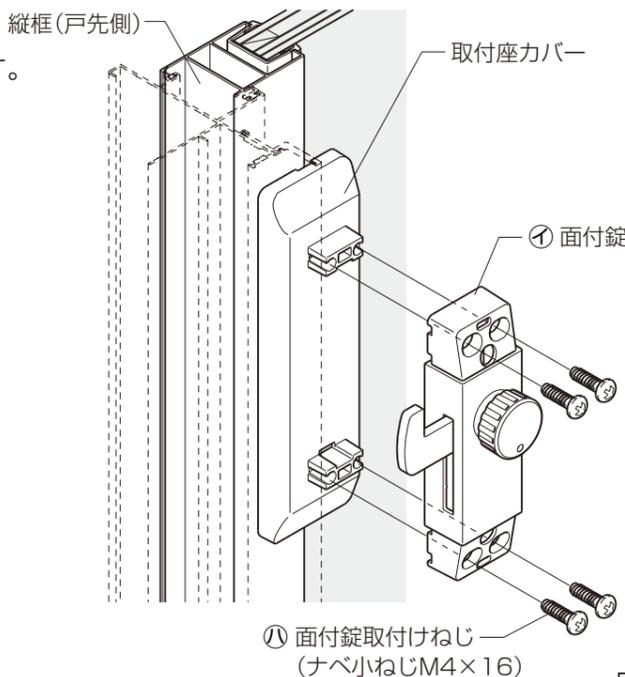
### 部品一覧表

|                   |          |                                |          |           |                                       |                                 |
|-------------------|----------|--------------------------------|----------|-----------|---------------------------------------|---------------------------------|
| ①                 | ㊦        | ㊨                              | ㊩        | ホ         | ㊤                                     | ト                               |
|                   |          |                                |          |           |                                       |                                 |
| 面付錠 1個<br>(L、Rあり) | ねじカバー 2個 | 面付錠取付けねじ<br>(ナベ小ねじM4×16)<br>4本 | 面付錠受け 1個 | 錠受けカバー 1個 | 調整スペーサー 1枚<br>(デュオ用) (サーマルII用) (オペラ用) | 錠受け取付けねじ<br>(丸木ねじφ4.1×56)<br>4本 |

### 取付け順序

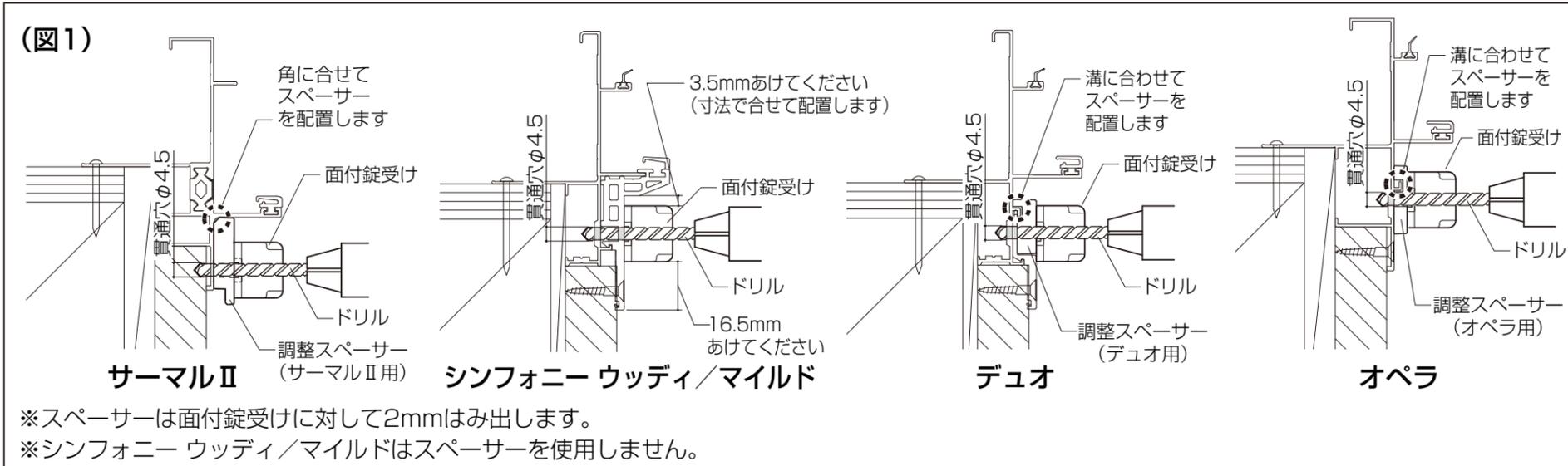
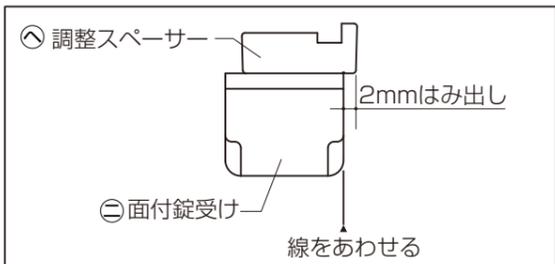
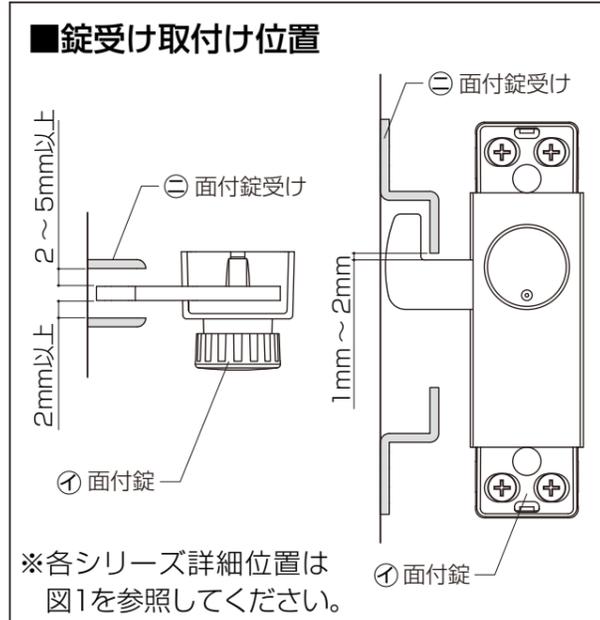
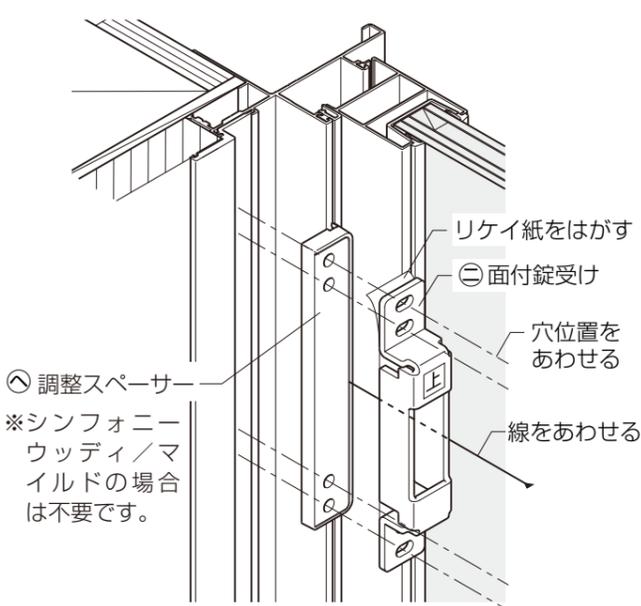
#### 1 面付錠の取付け

- 取付け座カバーに①面付錠を合せて、ねじ止めします。
- ※長穴の中心に合せて、固定してください。



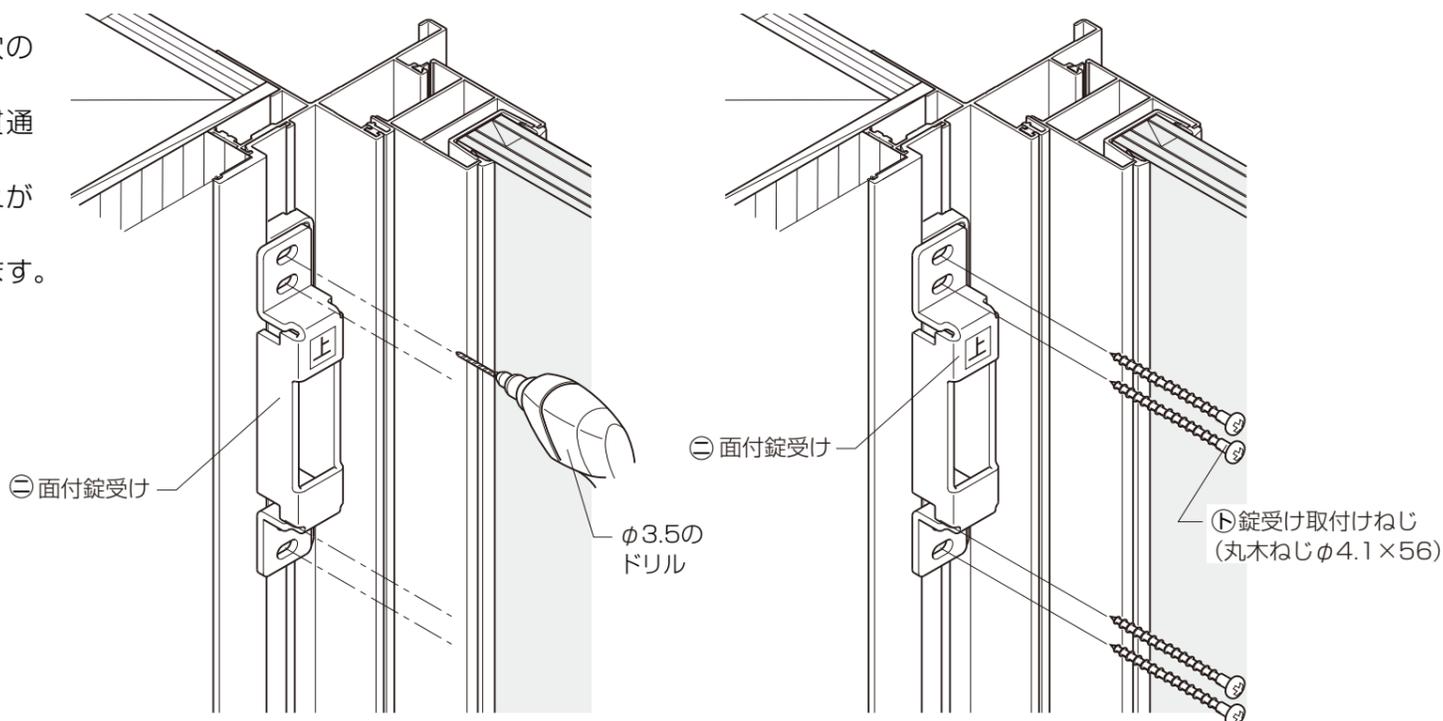
#### 2 面付錠受けの位置合わせ(仮固定)

- ①錠受け裏面のリケイ紙をはがし、㊤調整スペーサーの向きを確認して穴位置と線に合わせて張付けます。(図1参照)
- ※シンフォニー ウッディ/マイルドの場合は調整スペーサーはありません。
- ②「上」の刻印を上側にして溝又は角に合わせて鎌のかかる高さに配置します。
- ※このとき、錠を開閉し鎌がかかることを必ず確認してください。



### 3 面付錠受けの取付け

- ① φ3.5のドリルで⊖錠受けの長穴の中心に下穴をあけます。
  - ② 縦枠に対してφ4.5のドリルで貫通穴をあけます。(図1参照)
- ※ねじが締まりできなくなるおそれがあります。
- ③ ①丸木ねじφ4.1×56で固定します。



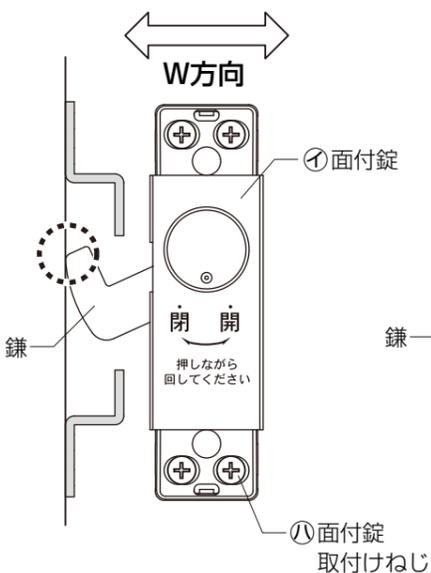
### 錠の建付け調整

※錠がスムーズにかかる場合は、調整不要です。

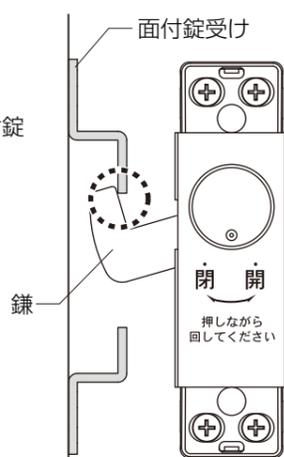
#### ① W方向の調整

● 鎌が縦枠又は面付錠受けに当たり錠がかからない場合は、面付錠取付けねじを緩め面付錠をW方向に動かして調整してください。

##### ● 縦枠に当たる場合



##### ● 面付錠受けに当たる場合

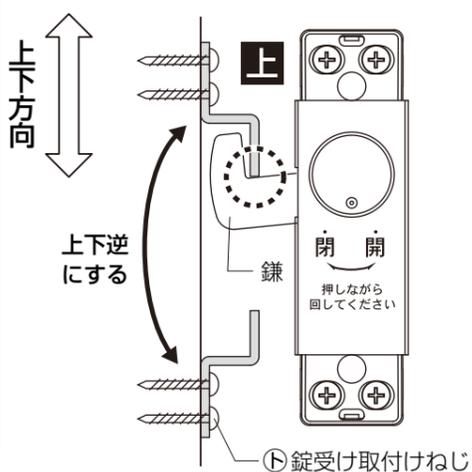


#### ② 上下方向の調整

● 鎌が受けに当たり錠がかからない場合は、錠受け取付けねじを外し、錠受けを上下逆にして取付け直してください。

※スペーサーはそのままで動かさないでください。

##### ● 受けに当たる場合

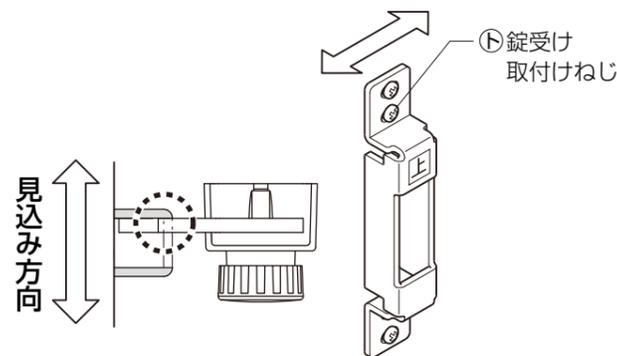


#### ③ 見込み方向の調整

● 鎌が受けに当たり錠がかからない場合は、錠受け取付けねじを緩め、錠受けを見込み方向に動かして調整してください。

※スペーサーはそのままで動かさないでください。

##### ● 受けに当たる場合



### 4 ねじカバーおよび錠受けカバーの取付け

● ②ねじカバーおよび③錠受けカバーを各々はめ込みます。

※③錠受けカバーは上下がありますので、錠受けの向きと合わせてください。カバーの内側に「上」の表示があります。

※必ず錠の建付け調整後に行ってください。

